

所管課		健康増進部保険年金課														
施策の大綱	まちづくりの目標(章)		施策分野(節)		施 策											
	第2章 共生共感都市		08 社会保障		01 国民健康保険制度を適正に運用する											
事業：後期高齢者医療制度運営事業													整理番号	1231		
目的	高齢者医療制度の運営が適切かつ円滑に行われるよう所要の施策を実施し、住民の高齢期における医療に要する費用の適正化を図る。															
目標	高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用。															
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		1,056,649		コスト情報・評価	総コスト（千円）		1,058,236		総合評価 B 評価理由 事業目的達成のため、適正な手段・経費で当事業を実施した。	妥当性		A			
	財源内訳	一般財源		1,056,649		内訳	事業費		1,056,649		効率性		A			
		国庫支出金		0			人件費		1,587		有効性		B			
		地方債		0			公債費		0							
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		9,375							
							世帯あたり(円)		22,441							
	貢献度		施策に対する事業貢献度			A		根拠			後期高齢者医療制度を適正に運用した。					
今後の方向性	後期高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用。															

事業 優先順位		1	細事業:後期高齢者医療制度運営事業				整理 番号		01	
目的		高齢者医療制度の運営が適切かつ円滑に行われるよう所要の施策を実施し、住民の高齢期における医療に要する費用の適正化を図る。								
目標		高齢者医療制度の適切かつ円滑な運用。								
事業 実施主体		直営	事業開始 年度	平成20年度	根拠 法令	高齢者の医療の確保に関する法律				
事業費・財源	事業費 財源内訳			平成24年度	比 較	コスト 情報・従事 職員数 参考			平成24年度	比 較
		事業費(決算額)(千円)		1,056,649			総コスト(千円)		1,058,236	
		一般財源		1,056,649			内訳 事業費		1,056,649	
		国府支出金		0			人件費		1,587	
		地方債		0			公債費		0	
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		9,375	
				0			世帯あたり(円)		22,441	
				0			職員数(人)		0.20	
				0			再任用職員数(人)		0.00	
		今後の 方向性		大阪府後期高齢者医療広域連合に対し、市の一般会計において次のとおり負担する。①療養の給付等に要する費用の1/12相当額②広域連合の予算において定めた共通経費(均等割5%、高齢者人口割50%、人口割45%)						
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	75歳以上の人及び65歳から74歳の人で、申請により大阪府後期高齢者医療広域連合が一定の障がいがあると認めた人 被保険者数 13,422人(H25.3末)					
	A	A	B							

事業：後期高齢者医療制度運営事業

1. 事業の概要

平成 19 年 1 月 17 日知事許可の大阪府後期高齢者医療広域連合規約第 17 条に規定する広域連合の予算で定められた関係市町村の負担金を広域連合に納入した。

(1) 後期高齢者医療給付に要する経費

大阪府後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金

高齢者の医療の確保に関する法律第 98 条に定める市町村の一般会計において負担すべき額
(給付費の 1/12 相当額)

(2) 共通経費

大阪府後期高齢者医療広域連合事務費負担金

(内訳) 均等割 5%

高齢者人口割 50% 前年度の 9 月 30 日現在の住民基本台帳に基づく 75 歳以上の人口による
人口割 45% 前年度の 9 月 30 日現在の住民基本台帳に基づく人口による

細事業：後期高齢者医療制度運営事業

1. 細事業の概要

(1) 後期高齢者医療給付に要する経費

平成 24 年度大阪府後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金 994, 776, 039 円

平成 23 年度 " 精算分 31, 232, 741 円

合計 1, 026, 008, 780 円

(2) 共通経費

大阪府後期高齢者医療広域連合事務費負担金 30, 639, 963 円